

地域交流センター・カフェ・多目的室使用要領

社会福祉法人京都悠仁福祉会 京都認知症総合センター

(目的)

第1条 この要領は、地域交流センター・カフェほうおう・多目的室（以下「本施設」という。）を、社会福祉法人京都悠仁福祉会（以下「当法人」という。）の理念「私たちは、利用者様が悠々と心穏やかに、ゆったりと過ごしていただけるように、尊敬と思いやりの心をもって支援します。」のもと地域に開放し、誰もが気軽に集える場となる取組みを行うため、必要な事項を定めることを目的とします。

(運営主体等)

第2条 本施設を地域に開放する取組は、当法人が運営し、使用申込等事務手続は、京都認知症総合センター（以下「当センター」という。）事務所とします。

(使用可能日時)

第3条 本施設を地域に開放して使用できる日時は、次のとおりとします。

1 使用可能日：月曜日から土曜日

ただし、日祝日および年末年始の期間（12月30日から1月3日まで）は使用できません。

2 使用時間：9時00分から16時00分までとし、次の①から④の区分とします。

① 9時00分～10時30分 ② 10時30分～12時00分

③ 13時00分～14時30分 ④ 14時30分～16時00分

(付属設備)

第4条 本施設で貸出ができる付属設備・備品について、次のとおりです。

地域交流センター

・机10 椅子30

・スクリーン、プロジェクター、マイク

カフェほうおう

・図書コーナー・・・書籍の貸出しはしていません。

・キッチン・・・昼食等のための調理の機器等の使用は事前に相談が必要です。

・机6、椅子20、ホワイトボード、コグニバイク、楽器等

多目的室

・机4 椅子12

・スクリーン、プロジェクター

(使用申込方法)

第5条 地域の団体・個人からの使用申込は、使用日の2月前からとし、「使用申込兼承諾書」（※1ホームページ及び当センター事務所窓口に設置しています。）を当センターへ持参またはFAXにて申込するものとします。申込時点では、仮予約とし、当センター施設長の決裁を経て、使用を承諾することとします。

2 使用用途が、当法人の理念と合致しない場合または地域に開放するものとして不適当と判断し

た場合は、お断りさせて頂くことがあります。また、営利目的での使用はできません。

- 3 当センターでの感染状況等を踏まえ、使用を承諾した場合においても、やむを得ず使用をお断りすることがありますので、ご了承下さい。なお、使用をお断りしたことにより使用を申し込んだ者に損害が発生した場合でも、当法人は損害賠償を含め一切の責めを負わないものとします。

(使用料金)

第6条 会場および附属設備の使用料は、無料とします。

(打ち合わせ)

第7条 事前に本施設において、使用に関する打ち合わせを行う際は、ご連絡が必要です。

(機器の持ち込み)

第8条 大道具、小道具、照明、音響機器等を持ち込む場合は、事前に「使用申込兼承諾書」に記載の上、承認を得る必要があります。持ち込み機器等の管理は、使用者側で行ってください。

(駐車場)

第9条 敷地内の駐車場は外来患者優先駐車場ですので、できるだけ公共交通機関を利用してください。やむを得ず、自家用車等を利用する場合は、隣接する宇治武田病院駐車場等の近隣駐車場をご利用ください。

(清掃・後片付け)

第10条 廃棄物等のゴミは利用者で会場予約時間内に清掃・後片付け後、責任をもってお持ち帰りください。

(禁止及び注意事項＜安全管理＞)

第11条 万一の場合に備え、出入口・非常口・消火器・消火栓・AEDの位置を予めご確認下さい。

- 2 研修や催し物を開催される場合、入場者の受付・人員整理・誘導・駐車場整理・会場内外の警備はご利用側で責任をもって行って下さい。
- 3 建物及び床・天井・壁、付帯設備(備品)等に釘・接着剤・粘着テープを直接使用することは、固く禁止しております。
- 4 発火物・危険物・悪臭を発するもの等の持ち込みは固くお断りします。
- 5 敷地内の喫煙は禁止します。
- 6 その他法令で禁じられている行為はもとより、常識を欠く利用行為が見られる場合は、利用の即時停止を求めます。
- 7 利用者側で故意または重大な過失により、建物、設備、備品等を滅失し、または棄損するなどの損害を与えたときは、損害賠償を請求する場合がありますのでご了承ください。

この要領は、平成30年3月26日より施行する。

この要領は、令和5年4月1日より施行する。